

# 第31回 関東地区大学教育研究会

## ＜大学教育学会関東支部 研究会＞

【日時】 2014年9月27日（土） 13時30分より

【会場】 横浜市立大学 金沢八景キャンパス（京浜急行線 金沢八景駅 徒歩10分：裏面参照）

【参加費】 1000円 【懇親会費】 3,000円

（非会員の方もご参加いただけます。また横浜市立大学の教職員・学生は、参加費無料です）

13:00～ 受付……………＜シーガルセンター2階・学生会議室＞

13:30～13:50 総会

14:00～14:50 自由研究発表

「表現系科目をどうするか

ー借景としてのディベート教育を主たる題材としてー 大西 好宣（大阪大学）

「大学の教養科目としての英語について

ー その目的と教授法ー 頼住 憲一（日本大学）

15:00～17:30 シンポジウム 「初年次ゼミの実態と課題」

日本においても大学教育のユニバーサル化が進む中で、初年次教育の必要性が叫ばれて久しい。昨今では「初年次ゼミ」などと呼ばれる演習形式での初年次配当授業が多くの大学で行われるようになってきている。しかし、その実態が当初の目的を十分に達成するものであるかどうか、初年次教育に必須の内容が特定されているかどうか、初年次以降の教育との連携が効果的にできるカリキュラムであるかどうか、など検証すべき課題は多い。今回のシンポジウムでは、初年次ゼミに特段の工夫がみられる諸大学の事例に接し、その大学独自の考え方やその技法に学ぶ。さらに、教養教育と専門教育の連携としての学士課程教育への導入として、初年次教育の基本的コンセプトを捉え直し、大学教育としてねらうべき目標と初年次教育とのつながり方を、とりわけ初年次前期の教育内容について、参加者とともに議論し、さらなる改善につなげてゆきたい。

「横浜市立大学の教育改革と『教養ゼミ』

ーその10年の試み、成果と課題ー 岡田 公夫（横浜市立大学）

「神奈川工科大学における理系統合科目『実感する科学』について

ーコンセプトと共通基盤教育科目としての実施体制の特徴ー  
藤村 陽（神奈川工科大学）

「立教大学全カリ『学びの精神』科目のコンセプト

ーその設計プロセスから初年次教育を考えるー 佐々木 一也（立教大学）

司会 出光 直樹（横浜市立大学）

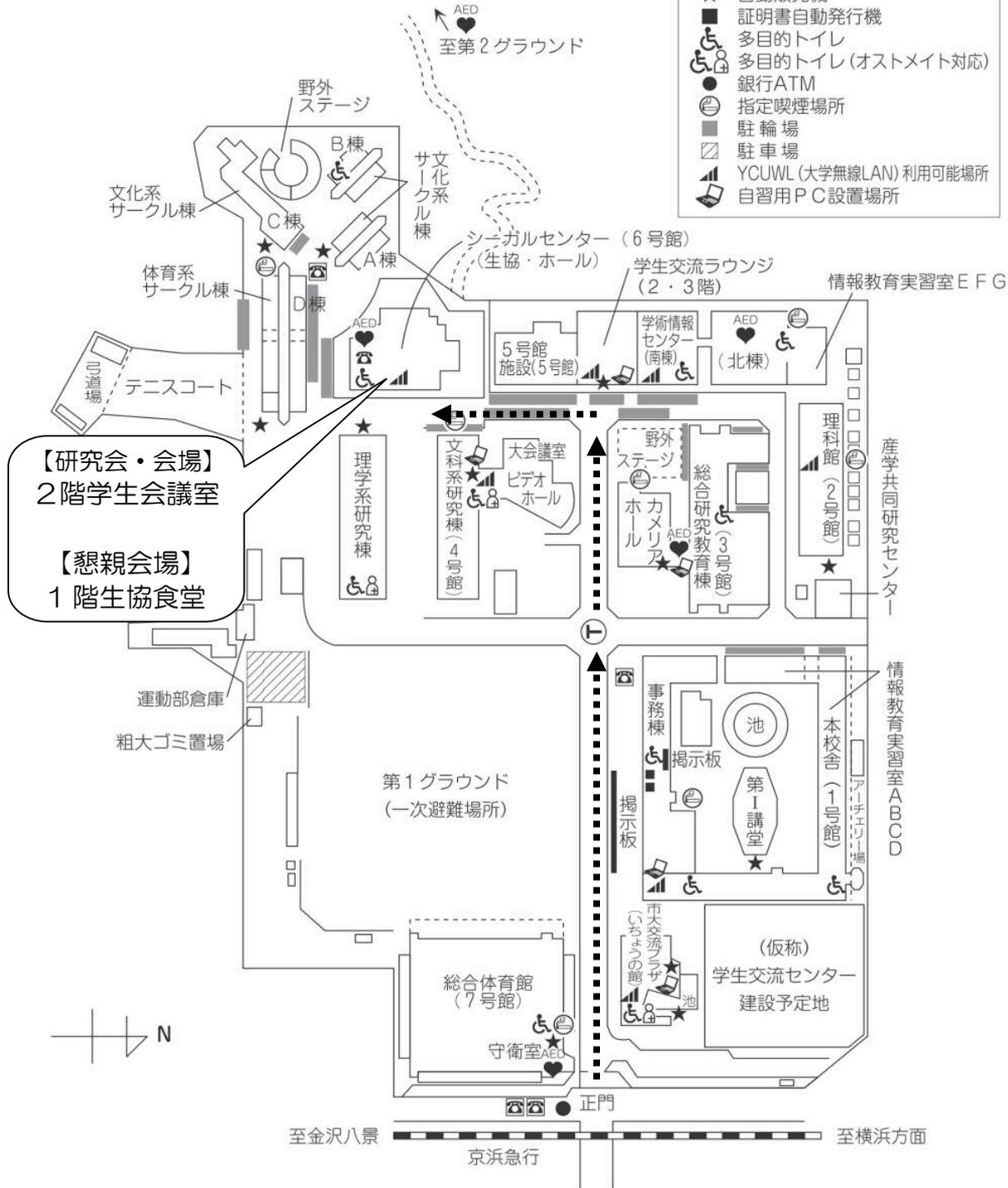
18:00～ 懇親会……………＜シーガルセンター1階・生協食堂＞

【参加申込先】 出光 直樹（横浜市立大学） naoki@idemitsu.info

なるべく9月22日（月）までに、①氏名 ②所属 ③懇親会への参加の有無を、お知らせ下さい。参加費・懇親会費は、当日会場にて申し受けます。

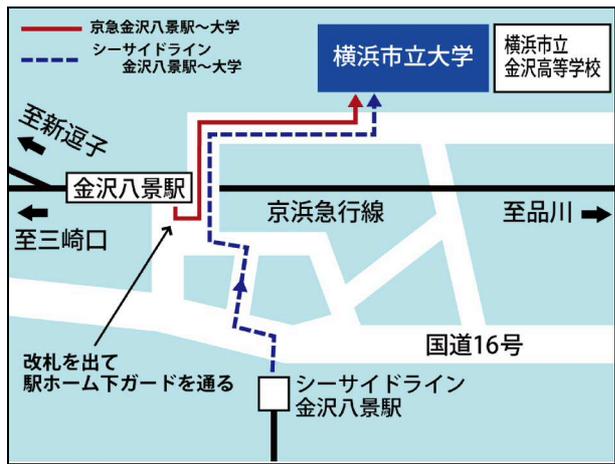
# 【金沢八景キャンパス】

- AED AED(合計5ヶ所)
- 屋内公衆電話(テレカ専用)
- 電話ボックス
- 自動販売機
- 証明書自動発行機
- 多目的トイレ
- 多目的トイレ(オストメイト対応)
- 銀行ATM
- 指定喫煙場所
- 駐輪場
- 駐車場
- YCUWL(大学無線LAN)利用可能場所
- 自習用PC設置場所



【研究会・会場】  
2階学生会議室

【懇親会場】  
1階生協食堂



京浜急行線「金沢八景駅」下車 徒歩10分  
シーサイドライン「金沢八景駅」下車 徒歩13分  
(駅から研究会会場までの所用時間)

- 京浜急行主要駅から「金沢八景駅」までの所要時間
  - \*「横浜駅」から快特/特急で約20分
  - \*「品川駅」から快特/特急で約40分
  - \*「羽田空港駅」から急行・快特/特急で約45分
- JR 新杉田駅からシーサイドライン「金沢八景駅」まで約25分